

リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

L 「顧客満足」から 「顧客の利益創造」へ

【率いる】 Leading

奥地建産の前身は、1955年創業の鉄の卸売業「奥地商店」。先代の奥地進氏は、主に定形の鋼板が流通していた当時、長尺鋼板加工に着手。のちに金属屋根など住宅鋼材の製造を始め軌道に乗せた。息子・誠氏の入社は75年。

「大手住宅メーカーとの取り引きが始まった頃でした。ところが、最初に任されたのは、グリーン事業。オイルショックを経験した先代は、資源難に負けない産業を開拓したかったようです。特に付加価値の高い商品をと、都市緑化に適した植栽開発に取り組み、私はテニスの屋上などでセールスを行いました。『儲からないことをやる』というのが当社の歴史で、グリーン事業もそのひとつでした」

その後、住宅鋼材の開発に携わり、やがて開発部門を率いるようになる。住宅鋼材の中で「儲からなかった」のは、一般用天井材や間仕切り材だった。当時一般住宅向けのものは存在せず独自に開発するしかなかった。

「取引先の住宅メーカーに当社の開発製品を使ってくださいとお願いしました。競合は大手ばかりでしたが、大手は儲からない事もあり脱落し、2年を待たず当社が採用メーカーとして残りました。他社製品に比べて強度が高く、経年変化がない事も認められたのです」

住宅鋼材事業は順調に拡大。だが、90年代に入り、あえて成長を止む。社内改革と人材育成に取り組んだ。

「住宅鋼材のカスタムオーダーに対応し始め、きめ細かな生産体制が必要になったからです。改革に戸惑い諦める人もいましたが、残った社員は意欲的に動んでくれました」

厳しい基準をクリアした長寿命架台

社長就任後、太陽光発電パネル用架台の製造に乗り出した。住宅屋根の形状は千差万別で、架台のサイズもボルトの数も変わる。同社は住宅1棟ごとに異なる部材をセットして納品する「個別出荷」を強みとしており、大手太陽光発電パネルメーカーが協力を求めてきたのだ。

「先代は、技術開発については『やりたくないやれ、私の報酬を削ってもいい』と常に応援してくれましたが、架台生産には反対でした。それでも踏み切ったのは、地球温暖化対策や持続可能な社会づくりに向き合えば、未来はないと思っただけです。その意識を私に植え付けたのは、グリーン事業を展開した他ならぬ先代でした」

東日本大震災が起こった際は、3万棟あまりの仮設住宅の部品を生産。その後、雇用創出を目指して福島工場を建設し、太陽光発電による工場電力の自給自足を実現している。同社の太陽光発電パネル用架台は、業界の常識よりも厳しい基準で腐食実験や風洞実験を実施し、長寿命を保証。新潟や奈良にメガソーラー発電所を建設し、蓄積した技術とノウハウを提供するソリューション事業も始めた。

「今、造っては壊す戦後の建築のあり方を直す時期にきていると思います。課題はメンテナンスコスト、鉄製建造物の塗り替えなら、10年に1度よりも20年に1度ですんだほうが国民負担は軽くなる。そこに当社の高耐食性のめっき技術が貢献できるかもしれない。今後は『顧客満足』から一歩進んで『顧客の利益創造』を目指していきます」

■朝日新聞社広告局ウェブサイトでは、奥地誠さんが語るリーダー論を紹介しています。
http://adv.asahi.com

朝日新聞 広告 検索



奥地建産 代表取締役社長

奥地 誠

1955年大阪府生まれ。75年奥地建産入社、開発部に配属。85年開発部長、95年専務取締役。2000年6月から現職。

奥地 誠さんのおすすめ本棚

『新訂 孫子』(岩波文庫) 金谷治・訳注
中国最古の兵法書「孫子」13篇を収録。竹簡資料との照合も経た読みやすい新訂版。原文と読み下し文と現代語訳に平易な注を加え、巻末に重要語句索引を付す。

『韓非子』上・下巻(文春文庫) 安能勝・著
法とは、政治とは、人間管理とは、マキアベリよりも1800年前に「現代政治学」を創ったといわれる韓非子。不朽の古典を豊富な挿話で解説。

『新装版 アームストロング砲』(講談社文庫) 司馬遼太郎・著
佐賀藩の砲台開発は、若い秀才たちに極端な勉学を強いた。完成したアームストロング砲は、彰義隊を壊滅させ、新時代を開いた。幕末の男たちを描く、傑作9編。

『ビジョナリーカンパニー2 飛躍の法則』(日経BP社) ジム・コリンズ・著 山岡洋一・訳
大きな飛躍を経験した11社を選び、競合企業と比較しながらリーダーシップ、人材戦略、企業文化などを分析。偉大な企業になるための条件を明らかにする。

『新訳 科学的管理法』(ダイヤモンド社) フレデリック・W. テイラー・著 有賀裕子・訳
製造業の現場に近代化をもたらした、マネジメントの概念を確立したことで「マネジメントの父」とされるフレデリック・テイラーの名著。発表は1911年。

企業の飛躍の道程を 自社の歴史に重ねる

かつてIBMのルイス・ガーサー元会長兼CEOは、ゲーウィンの「種の起源」の引用として、「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者だ」という言葉を紹介し、IBMの再建を語りました。どうやら「種

の起源」にそのような言葉はない。そうだが、来歴はともかく腑に落ちる言葉です。私は、何かを変えたいと思うなら自分が変わる必要がある、変わる勇氣や感性を失った時が、リーダーとしての限界だと思っています。変革とチャレンジは企業経営において欠かすことのできません。そして、劇的な転換はゆっくりと進む。そんな分析をしたのが、『ビジョナリーカンパニー2 飛躍の法則』です。「ビジョナリーカンパニー」は、どの巻も徹底した調査研究に基づく企業比較が秀逸ですが、最も共感したのがこの第2作です。

「弾み車を回転させるように、長期にわたる一貫性をもちたててひとつの方向に押し続けていけば勢いがつき、やがて突破の段階に入るといった内容が、自社の歴史を重ねました。奥地建産は、創業からの住宅鋼材事業に加え、新たな挑戦として、太陽光発電パネル用架台の開発・生産を始めました。途中、住宅用太陽光発電補助金制度の打ち切りで収益が激減したこともありました。弾み車を押し位置づけ、継続しました。社会的責任と成長しています。経営資源を何に投入するか。あるいは、投入をやめるか。本書はその見極めの大切さも説いています。未来を見据えたものづくりに間違いがない気がします。

本を読むだけでは十分で、我が身を体験した失敗や成功を重ね合わせて何かを学び取った時、初めて知識が知恵になる。そんなふうに考えています。」(談)

「『話のネタ』にしたい本を選べ」「知的な付加価値をつくれる人」「積ん読も、確実に脳の肥やしになる」「その理由」「上質な文章に触れることが、何よりも脳を鍛える」「1日たった10ページ」「同時進行で複数読む」

頭のいい人は、何を、どう読んでいる？

知識に経験を重ねて知恵になる

R 【読む】 Reading

創業来の住宅鋼材事業に加え、近年は太陽光発電システムの分野で成長を続ける奥地建産。大阪を本拠とし、国内各地に工場や発電所を有するため、奥地誠社長は全国を飛び回る。「移動の車中は読書の時間。古典、小説、経営書、なんでも読みます。時代に乗り遅れないように電子端末でネット小説も。最近『中二病』という言葉を知りました(笑)」

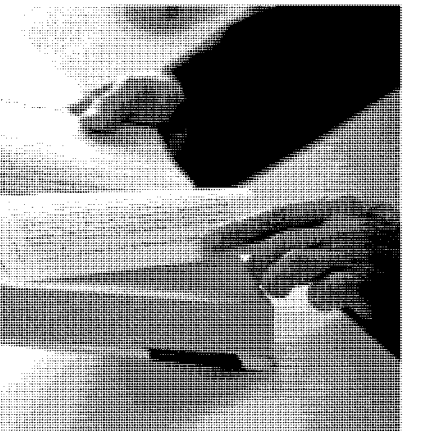
兵書や中国史を読み 普通の真理を学んだ

私は無神論者で、関西の経営者です。が、えびす様にお参りしたこともあり、せんじやあ、何が自分の考え方の骨子なのかととらえてみると、少なからず本におつかりします。奥地建産に入社した頃は、兵書や中国史に興味を持ち、競争社

会における戦略論を「孫子」から、現実主義的な組織論を「韓非子」から学びました。春秋戦国時代の書なので、現代にそぐわないと感じる内容もありま

「『韓非子』の思想は、日本の若者などにはピンとこないでしょう。今は、利益よりも楽しさや心の豊かさ、人や社会への貢献が動機づけとなる時代です。ただ、500年を超える戦いの歴史の中から生

「『新訳 科学的管理法』は、経営学者のフレデリック・テイラーが20世紀初頭に提唱した「科学的管理法」の復刻本です。「人間の日常的なふるまひのほぼすべてが非効率であるせいで、国全体が損失を被る。非効率の解消策は、非凡な人材を探ることではなく、体系だった管理にある。」このように説き、労働の動作研究や効率研究を基に、マネジャーの役割や、働く気持ちを高揚させる管理法を伝授しています。本書を批判して人間関係論を展開したエルトン・メイヨーなどの近代経営研究の原点はここにあったのかと、感慨深く読みました。「人間を機械のごとく扱ってはいけない」という批判がつかまると本ですが、私は違う印象を持ちました。私自身、自社工場の効率化やコストの削減を推進してきたからかもしれません。労働、財務、時間、資源など、あらゆる面でコストの削減を目指したテイラーは、無意識のうちには持続可能な社会への道筋がわかっていたのではないかという気がします。



千代田区飯田橋3-3-1
●詳細は→http://www.mikasashobo.co.jp
●(株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398999
(9:30~19:00)からもご購入いただけます。

三笠書房BOOKSTOREで立ち読みができます!!
http://www.mikasabooks.jp

知的生きかた文庫
祝 世界遺産登録! 最新刊
近代化遺産と「すごい」日本人
「ニッポン再発見」倶楽部
「日本の産業革命」を担った、先覚者たちの「情熱の遺産」!
ISBN978-4-8379-8357-6 ●定価(本体590円+税)

この一冊で「聖書」がわかる!
旧約、新約のあらすじからユダヤ教、キリスト教、イスラム教まで
白取春彦
ISBN978-4-8379-8353-8 ●定価(本体680円+税)

最新刊 浅見帆帆子 王様文庫
あなたの運はもっとよくなる!
私が実践している36の方法
浅見帆帆子特製シール付き
ISBN978-4-8379-6755-2 ●定価(本体650円+税)

見えてくるものが変わる70冊

4万部突破!

頭は「本の読み方」で磨かれる

脳科学者流 完全読書ガイド

向き合うときに、一番成長する!

「脳は言葉」と向き合うときに、一番成長する!

頭のいい人は、何を、どう読んでいる?

「話のネタ」にしたい本を選べ
「知的な付加価値をつくれる人」
「積ん読も、確実に脳の肥やしになる」
「その理由」
「上質な文章に触れることが、何よりも脳を鍛える」
「1日たった10ページ」
「同時進行で複数読む」

写真©富本真之

図解 「1食1食の積み重ね」——それが人生なのです。 発売6週間 10.5万部突破!

医学博士 済陽高穂

40歳からの「体に効く食材」が、これ!

「おいしい」と呼ばれる究極のアンチエイジング・フード!

① 40歳からの「体に効く食材」が、これ!

② 主な「栄養分」、「効能」が早わかり!

③ 最高の「食べ合わせ」まで「目録」参照!

「やせる食べ方」「若返る食べ方」が、すぐわかる!

「体の糖化」に気をつければ、若くなる!

「食べ合わせ」で老化に勝つ!

「白米」には「納豆」
「焼き魚」には「レモン」
「りんご」には「蜂蜜」……

A5判
オールカラー/
定価:本体
590円
+税

ISBN978-4-8379-2594-1